



# 自律・創造

平成28年  
3月7日(月)

## 祝卒業

今年度をもって閉校する大館高校の最後の卒業式が3月2日(水)に佐竹知事を始め多数の来賓の列席のもとに行われ、3年生7名、4年生2名、合計9名の生徒が定時制課程を卒業しました。定時制課程は4月からは大館鳳鳴高校の定時制課程としてスタートします。

(校舎呼称「桜楯館」おうじゅんかん)

### 卒業生への3つのメッセージ(校長式辞より)



今泉 悟 校長

#### ①国際社会の動きにも深い 関心を持つ日本国民に成長 しよう

我が国は日本国憲法前文で「われらは専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めて

いる国際社会において名誉ある地位を占めたいと思う」と宣言している。国際社会の動きに関心を持ち、日本国民として国際社会に貢献する人間になって欲しい。

#### ②感謝する気持ちを大切にしよう

人は一人では人間らしく生きられない。大いに援助をいただきながら感謝の気持ちを持って前へと進もう。

#### ③心にふるさとを持とう

友達、先生、同僚、地域の方々、そして家族など、多くの方が支えてくれている。多くの友達や先生方と過ごした母校大館高校での3年間のすべてが「心のふるさと」である。

### 卒業式の一コマ



来賓祝辞 佐竹敬久知事



記念写真 3年L組

## 3月の生活目標 「身の回りを整理する」

### 1 物品の整理～4月から新教室(2階教室)

①私物の整理～教科書・ノート、筆記用具(新規購入、記名)、内履き(持ち帰って洗う)

②教室の整理～机、ロッカー内の私物の持ち帰り

### 2 心の整理

①1年間の反省(良かったこと、悪かったこと)

②新年度の目標決定(何をいつまでに、どうやって)



「卒業」

2 L 三沢裕菜

# 「新たな旅立ちを祝して」



大館高校定時制課程  
教育振興会会長  
佐藤 賢一郎

**新年度を前にして皆さんは、** 各々希望を胸に新たな旅立ちに備えておられる事と思います。平成28年4月から我が定時制課程は、県北地区定時制基幹校として、名称も大館鳳鳴高等学校定時制課程「桜楯館」と改め再出発する事となりました。そして現校舎は定時制課程専用校舎となり、昼夜2部制として教育活動は拡充され、学習環境も大幅に整備されます。この新しい環境に適応し、皆さんが新設の基幹校「桜楯館」の新たな伝統・文化を創ってゆく事になるのですから、大いに活躍してほしいと期待しております。私もこの数年間教育振興会の一員として皆様の仲間に加えて頂き、有意義な時を過ごせて感謝しております。

**どんなに優れた魚がいても、** もし川や海の水が無ければその魚は泳ぐ事もでき

ず息絶えてしまいます。でも水が溢れてくれるなら存分に泳ぎ成長してゆきます。この溢れる水が人生の恵みです。辛い事ばかりと思う事もありますが、そんな中にも多くの恵みがあり、その与えられている恵みを大切に、しかも活用して努力するなら大きく成長できるのです。皆さんにとっても本校での学校生活は、時には厳しい試練もあったかもしれませんが、それを一つ一つ乗り越えられて有意義な学びの場になってきた事と思います。

**私が高校に入学した時、** 地元の中学校からは一人だけの入学でした。でも高校生活の3年間、多くの恵みが与えられてとても有意義に過ごすことができました。山村から出てきた自分でしたが、良き教師や友人に恵まれ、住みよい下宿先が与えられ、生徒会活動や仲間との交際など精一杯の学校生活ができたことを心から感謝しております。

**“あなたの将来には希望がある”**  
若い皆さん方すべての人に与えられている言葉だと思います。新年度より就職される方、進学される方、そして新体制にて進級される方、皆さんそれぞれがユニークな人生の足跡を刻めるように頑張ってください。皆さんの新たな旅立ちを心より祝福致します。



## 3月・4月のおもな行事予定

月日	曜	3月の行事	月日	曜	4月の行事
1	火	卒業式予行、賞状伝達式	1	金	教科書購入
2	水	卒業式	5	火	新任式、転学式、始業式
3	木	後期期末考査(4日、7日、11日)	6	水	入学式
14	月	テスト返却特別時間割～15日	7	木	対面式、写真撮影
16	水	文化的活動(～17日)	8	金	身体測定、聴力検査
18	金	修了式	21	木	P T A総会
28	月	離任式・退任式	26	火	生徒総会
			28	木	内科検診